

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月16日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岸和田市教育委員会	代表者名	課長 松本 秀規
担当者部署	学校教育部	連絡先電話番号	072-423-9683
担当者役職	指導主事	担当者氏名	佐伯 紗幸
		連絡先E-mail	
住所	596-8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤村 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	昨年度のGIGAスクール構想で、1人1台端末を整備した背景や文部科学省の「Society5.0」に向けた社会の変化に対応する資質や能力を育成する教育課程、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を両立する必要性など中核に係る立場から具体的にわかりやすくご指導いただいた。また、本年度は「問題発見学習」から「問題発見学習」へ発展させて、主体的・対話的で深い学び、個別最適な学びを必然的に設計できる指導案の改善の方法について、ご助言いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特記事項なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年9月16日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時30分	17時00分	10
				活動時間（分）	140
3-2. 派遣場所	会場名	岸和田市立桜台中学校	最寄駅	JR阪和線 下松駅	
	所在地	大阪府岸和田市下松町1255	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可 掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	教職員	45人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	昨年度は、1人1台端末が導入され、大型モニターが整備されたばかりで、タブレット端末を活用することが主眼で、本年度は「主体的・対話的で深い学び」を実現するための協働的な学び・個別最適な学びにどうICTを効果的に活用するかが課題であった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	「主体的・対話的で深い学び」を実現するためにロイロノートや大型モニターを効果的に活用して、協働的な学びを目指す。また、問題発見・解決能力を向上させるための授業づくりができるようになることを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	学習指導案を変える授業も変わる（問題解決学習+複線化）の具体的な方法や問題発見の4つの方法について教えていただいた。また、その観点で事前に提出した本校の20クラスの学習指導案に具体的な改善ポイントをご指摘いただきました。その中で、ICT機器を文房具と同じように使用したり、ICT機器が活用しやすいような教室座席等ご教授いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	11月11日の公開授業に向けて、問題意識を生む場の設定や発問、生徒の思考の流れを意識した指導案に改善できるように全職員で取り組み、修正した。	

(具体的にご記入下さい)	等案に改善と改善のついでに主眼点を絞り直し、修正した。 タブレットを効果的な場面では使えるように工夫を考えた。 「楽しいが聞こえる」ような授業づくりができるように教材を工夫した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 生徒が積極的に自分の意見を発表できるような、仲間と切磋琢磨し合う「磨く」雰囲気授業の空気づくりができるように 全クラスで共通理解できるような掲示物を作成した。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	個別最適な学びのために、今後学習ソフトに生徒自らが自分の課題解決に活用できるように、計画性を持たせる必要があると共通認識した。 「問題発見の4つの方法」を取り入れた授業の構築	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 質問・意見等をロイロノートで受け付けたが、指導案作成に係ることであった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	情報スキルを基礎力とする21世紀型能力と社会に生きて働く資質・能力の中核である問題発見・解決能力を育む授業への転換	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



2022/09/16

